

2009年2月13日

アルケマ カーボンナノチューブ製品ラインを豊富に

多層カーボンナノチューブ製造における世界的リーダーの一つであるアルケマは、2月18日から開催されるナノテック 2009において Graphistrength®(グラフィストレングス)の新製品を紹介します。

熱可塑性ベース製品の処理加工性能を改良

新しい熱可塑性ベース配合品(マスターバッチ)は、より低温成形可能で、安全な利製品へと改良されました。カーボンナノチューブマスターバッチは容易に希釈でき、低濃度でも優れた静電放電性(ESD)を発揮、これらコンパウンド品は押出・射出成形加工が可能です。

Graphistrength®マスターバッチは、ポリカーボネート、PA6、11、12がそれぞれベースになっています。

近日、アルケマはユニバーサルマスターバッチ Graphistrength® C M12-20 の販売開始を予定しております。

C M12-20 は様々な熱可塑性ベース(PA、ポリエステル、ポリカーボネートなど)に使用可能です。この新製品は簡便で希釈性に優れ、安全で多彩な用途展開を可能にする特徴を併せ持っています。

ESD ホットメルト接着剤向けのグレード

アルケマは ESD ホットメルト接着剤向けのグレード、Graphistrength®、C M2-20 を紹介します。ホットメルト製品には、加工必要条件としての低粘性、接着のための低分子性が求められます。さらに加えて ESD 性が求められる場合にはそれら2点の性質を併せ持つのは極めて困難です。

アルケマは、この用途に対し繰り返し検証実験を行い、低含有量の多層カーボンナノチューブ Graphistrength®を Platamid®(共重合ポリアミド)に対し理想的に分散することで、粘性・接着性・導電性の必要なバランスを取ることに成功しました。

この独自の Graphistrength®、C M2-20 により、アルケマはお客様に新しい用途への道を開きます。

フッ素系エラストマー グレードがまもなく登場

アルケマは現在、フッ素系エラストマーベースの新しいマスターバッチ、Graphistrength®、C E1-20 を開発しています。この製品は様々な標準機器に改造を加えることなく、安全に容易に使用できます。Graphistrength®、C E1-20 は、卓越した ESD 性と機械物性を兼ね備えたフッ素系エラストマー材料の製造を可能にします。

製品ラインについての詳しい情報はこちらから

www.graphistrength.com

Graphistrength® と Platamid® はアルケマの登録商標です。

フランスの化学会社アルケマはビニール製品・工業化学品・機能性品、この3事業を展開しています。アルケマは、売上 5,7 兆ユーロ、40カ国以上に従業員 15,200 人、フランス・アメリカ合衆国・日本に6つの研究所を持っています。世界的に有名なブランド製品をもち、アルケマは主なマーケットのリーダーシップを握っています。

Press Contact:

Sybille Chaix:

Tel. : +33149007030

sybille.chaix@arkema.com

Arkema Development Contact:

Graphistrength®: Jean-Marc Corpart

Tel. : +33618975334

jean-marc.corpart@arkema.com